

平成21年5月3日

関東学生リーグ戦 記録簿 電子データ運用について

関東学生卓球連盟

本年度より電子データ化した関東学生リーグ戦の記録簿の使用を実施します。

今回の運用によるメリットは、

- ・記入者(幹事校担当者)の事務負担の軽減(選手番号の使用による同じ記載内容の省略)
 - ・記録簿丸ごとそのままの関東学連公式HPへの掲載(個人の詳細記録までの掲載)
- などが想定されます。

運用方法

- ・関東学連公式HP(<http://kanto-sttf.jp/index.html>)上にある「2部以下記録簿(原紙)」のExcelファイル(LEAGUE-KIROKUBO-MW-23456-ABCD)を開く。
- ・「ファイル」「名前をつけて保存」で各自のパソコンに保存し、使用する。
(HP上のファイルのままでは書き込めない)
ファイル名の内、
「MW」は、男女を示し、男子はM、女子はW。
「23456」は2部～6部を示す。
「ABCD」は、ブロックを示す。
保存する際、不要部分は削除する。
例) 男子2部 = LEAGUE-KIROKUBO-M-2
女子4部Cブロック = LEAGUE-KIROKUBO-W-4-C

- ・シートは、次の6種類となっている。

「記録簿 - 記入例」

「男子2～3部用」 6単1複の7点制

「女子2部用」 5単2複の7点制

「男子4～6部・女子3～5部用」 4単1複の5点制

「星取表 - 記入例」

「星取表」

試合方式が違うので、該当するシートを間違いなく使用すること。

- ・「記録簿 - 記入例」を参照。

記録簿の下に選手名簿がある。(7点制の200行目以降、5点制150行目以降)。

100の位が1～6で編成順の6校を表わす。

下2桁が00の「100」、「200」...「600」は大学名を入力する。

下2桁が01～15の「101」、「102」...「615」は選手名。

事前にプログラムを見て登録しておいても良いが、実際に試合に出場するのは6～7名程度なので、試合後に登録しても良い。(入力はプログラムの並びと違っていても良い)

記録簿の左列の試合のオーダーは、AL・AM列

中列の試合のオーダーは、AO・AP列

右列の試合のオーダーは、AR・AS列、に選手番号を入力すると名前が出る。

試合後、スコア、試合日時を入力する。

- ・星取表も記入例を見て記入する。

- ・大会終了後、学連にメールで送信する。

- ・関東学連公式HP (<http://kanto-sttf.jp/index.html>) にそのまま掲載します。

(去年までは、チームスコアのための掲載でしたが、電子データ版記録簿により、幹事校・学連ともに手間をかけずに選手個々の詳細スコアまでHP掲載できるようになります)

従来、対戦記録調査に学連事務所まで来ていた情報も、HPを見ることで済みます。

実際に使用されての感想・意見等をいただければ幸いです。

以上